

第3学年 地理B 授業計画表

(文外・選択 4単位 3.5コマ)

年間目標	<p>1. 現代世界の地理的事象を地誌的に考察し、現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的な見方や考え方を培う。</p> <p>2. 世界の地域による違いを理解し、国際社会に主体的に生きる日本人としての自覚と資質を養う。</p> <p>3. 世界の新しい動きを捉え、地球的な課題について地理的考察を深める。</p>	<p>使用教材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書「新詳地理B」(帝国書院) ・地図帳「新詳高等地図」(帝国書院) ・資料集「新詳地理資料 COMPLETE」(帝国書院) ・問題集「サクシード地理」(啓隆社)
期	I 期 (中間考査まで/4月～5月)	II 期 (期末考査まで/5月～7月)
学習目標・学習内容	<p>第II部 現代世界の系統地理的考察</p> <p>4章 生活文化、民族・宗教</p> <p>1節 生活文化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・衣食住について、自然条件や社会条件による地域的差異と世界的な画一化について考察する。 <p>2節 民族と宗教</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界の主要な言語・宗教及び民族について、その分布と特徴について考察する。 <p>3節 現代世界の国家</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国家の三要素や、国家のさまざまな形態について理解する。 ・国境をめぐる諸問題や、国家間の政治的・経済的な結びつきの進展について考察する。 <p>4節 民族・領土問題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民族問題、領土問題が生じる要因と現状、また民族共生には何が大切かについて考察する。第 <p>III部 現代世界の地誌的考察</p> <p>1章 現代世界の地域区分</p> <p>1節 地域区分とは何か/2節 地域区分のさまざまなスケール</p> <p>2章 現代世界の諸地域</p> <p>1節 地誌の考察方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域概念や地域区分の目的、意義を理解し、地誌の考察に対する関心と課題意識を高める。 <p>2節 東アジア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中国の人々の生活や政治・経済体制について、日本との共通性や異質性をもとに考察する。 ・中国の経済発展による生活の変化や経済格差拡大に伴う課題と取り組みについて考察する。 ・中国の今後の動向について、日本との関わりを含めて考察する。 ・朝鮮半島の自然や歴史、民族・文化について、日本との比較を通して考察する。 ・韓国の経済発展に伴う産業の変化と、それによる人々の生活の変化について考察する。 	<p>3節 東南アジア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東南アジアの地理的位置や自然環境を整理し、それが民族・文化の形成や農業の発達に与えた影響と地域的差異について考察する。 ・ASEANの結成と発展の歴史を理解し、成長を遂げる経済と今後の課題について考察する。 <p>4節 南アジア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インド半島を中心とした南アジアの特色ある地形と気候について理解する。 ・言語や宗教が多様で、伝統的制度や価値観が残るインド社会の特徴と問題について考察する。 ・多様な自然環境と農業との関わりや近年のめざましい経済成長の背景について考察する。 <p>5節 西アジアと中央アジア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西アジア・中央アジアについて、乾燥帯が広がる自然環境の地域にみられる地域的特色や、イスラームの特徴及びこの地域の民族・宗教の分布、対立の背景について考察する。 ・石油に依存する経済の様子と問題点について考察する。 <p>6節 北アフリカとサハラ以南のアフリカ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北アフリカとサハラ以南のアフリカについて、中近東文化と中南アフリカ文化という文化に着目した地域区分に基づき、気候と植生、歴史的背景と文化、一次産品への依存、生活の変化と他地域との結びつきの面において、二つの地域を比較して考察する。
到達目標	<p>チェック</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然環境と社会環境が、人々の生活スタイルや文化に影響を与えてきたことを理解できる。 <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <ul style="list-style-type: none"> ・国家は規模や構成によって多様な形態をもつことを理解できる。 ・国境をめぐる政治的緊張が紛争・戦争に発展することを、具体的事例をもとに理解できる。 <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <ul style="list-style-type: none"> ・民族問題、領土問題の原因について、歴史的経緯や対立の争点について理解できる。 ・少数民族に対する各国の取り組みや民族共生を実現するための課題について理解できる。 <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <ul style="list-style-type: none"> ・中国の人口抑制策と急激な少子高齢化の現状と今後の課題について理解できる。 ・中国の農業の地域的特色と食文化の多様性を関連づけて理解できる。 ・対外開放政策以降の中国における工業発展の要因と影響、及び躍進著しい沿海部と内陸部との経済格差の拡大について理解できる。 <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <ul style="list-style-type: none"> ・中国文化の多様性と近年の生活の変化、及び中国と日本との交流について理解できる ・朝鮮半島の歴史的な概略をふまえ、大韓民国と朝鮮民主主義人民共和国の現状を理解できる。 <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <ul style="list-style-type: none"> ・めざましい経済発展をとげた韓国の工業化、都市化と人々の生活の変化について理解できる。 	<p>チェック</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <ul style="list-style-type: none"> ・東南アジアの地理的位置と民族や文化の特色について理解できる。 ・モンスーン気候の特色と人々の生活、東南アジアの農業の特徴について理解できる。 ・ASEAN結成の背景や過程及びASEAN諸国の工業化の進展と課題について理解できる。 <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <ul style="list-style-type: none"> ・インドの人々の多様な文化や生活の特徴と現在の社会問題について理解できる。・成長するインドの工業と近年のIT産業の急成長の背景について理解できる。 ・乾燥地域の生活の特徴と西アジア・中央アジアの民族分布、イスラームの特徴を理解できる。 <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <ul style="list-style-type: none"> ・石油に依存する経済の様子と問題点について理解できる。 ・北アフリカとサハラ以南のアフリカの二つの地域について、それぞれの地域的特色をつかみ、植民地支配の影響による民族対立やモノカルチャー経済の問題点、貧困と人口爆発や環境問題、資源問題との関連について比較しながら理解できる。
評価材料	<ul style="list-style-type: none"> ・前期中間考査(5月下旬) ・課題プリント ・授業平常点 	<ul style="list-style-type: none"> ・前期期末考査(7月上旬) ・課題プリント ・授業平常点
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・随時作業学習を取り入れる。 ・単元ごとに演習問題を実施し、理解を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・随時作業学習を取り入れる。 ・単元ごとに演習問題を実施し、理解を深める。

第3学年 地理B 授業計画表

年間目標	1. 現代世界の地理的事象を地誌的に考察し、現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的な見方や考え方を培う。 2. 世界の地域による違いを理解し、国際社会に主体的に生きる日本人としての自覚と資質を養う。 3. 世界の新しい動きを捉え、地球的な課題について地理的考察を深める。		使用教材 ・教科書「新詳地理B」（帝国書院） ・地図帳「新詳高等地図」（帝国書院） ・資料集「新詳地理資料 COMPLETE」（帝国書院） ・問題集「サクシード地理」（啓隆社）	
期	Ⅲ期（中間考査Ⅰ／7月～10月，中間考査Ⅱ／10月～12月）		Ⅳ期（学年末まで／12月～3月）	
学習目標・学習内容	7節 ヨーロッパ ・ヨーロッパの自然・歴史・文化・産業などにみられる地域的特色について考察する。 ・国の枠を越えてまとまるEUの歩みや現状について、人やものの交流を通して考察する。 ・ヨーロッパの農業・工業のしくみや歴史的背景をふまえた成立過程・変化について考察する。 8節 ロシア ・広大な国土をもつロシアに居住するさまざまな民族の生活について、日本との共通性、異質性に着目して考察する。 9節 アングロアメリカ ・アングロアメリカの自然環境が、人々の生活に与える影響について考察する。 ・多様な民族が居住するアメリカ合衆国・カナダの移民の歴史と民族問題を理解し、解決に向けた課題について考察する。 ・世界に大きな影響を与えるアメリカ合衆国の農業・工業について考察する。 10節 ラテンアメリカ ・ラテンアメリカについて、ローマン文化という文化に着目した地域区分に基づき、気候と植生、歴史的背景と文化、大土地所有制と農業の変化、工業化と生活の変化について考察する。 11節 オセアニア ・オセアニアについて、一つの大陸と太平洋の島々の自然、オーストラリア・ニュージーランドの歴史・文化・産業などにみられる地域的特色について考察する。 ・オセアニアの移民の歴史と多文化社会、強まるアジアとの結びつきについて考察する。 3章 現代世界と日本 ・現代における日本の特徴や日本が抱える地理的な諸課題について考察する。		問題演習 大学入学共通テスト対策演習 ・大学入学共通テスト過去問題及び大学入学共通テスト対策問題の演習を通して、マークセンス方式に即応した実力を養成する。 私立大学・国公立大学二次試験対策演習 ・私立大学・国公立大学二次の問題の演習を通して、記述方式の問題に即応した実力を養成する。	
到達目標	チェック <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	・EU誕生の背景と統合への歩みを戦前・戦後の歴史のなかから理解できる。 ・EUの農業の特徴と共通農業政策について理解できる。 ・ヨーロッパ工業発展の要因や特徴、EU統合による工業の変化について理解できる。 ・EU拡大による域内の経済格差と、経済的・政治的統合の課題について理解できる。 ・ロシアの民族、自然環境、文化とソ連崩壊後の生活の変化について理解できる。 ・極東ロシアの資源開発の動きと日本をはじめとする近隣諸国との結びつきについて理解できる。 ・アングロアメリカの自然環境が、産業の立地や発展に深く関わっていることを理解できる。 ・多民族社会のアメリカ合衆国における民族問題を理解し、解決に向けた課題を考察できる。 ・ラテンアメリカの複雑な人種・民族構成やさまざまな文化が融合した社会について理解できる。 ・大土地所有制による農業の特徴や工業化の進展にともなう格差の実態について理解できる。 ・オセアニアの開発の歴史や、オーストラリアの多文化主義国家へのあゆみについて理解できる。 ・オーストラリアの経済発展とアジア・太平洋地域の国々との交流の深まりについて理解できる。 ・現代の日本の社会の変化とその要因、日本が国際社会で果たすべき役割について理解できる。	チェック <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	問題演習 大学入学共通テスト対策演習 ・大学入学共通テスト過去問題及び大学入学共通テスト対策問題の演習を通して、マークセンス方式に即応した実力を身につける。 私立大学・国公立大学二次試験対策演習 ・私立大学・国公立大学二次の問題の演習を通して、記述方式の問題に即応した実力を身につける。
評価材料	・後期中間考査Ⅰ（10月中旬） ・課題プリント ・後期中間考査Ⅱ（12月上旬） ・授業平常点		・課題プリント ・授業平常点	
備考	・随時作業学習を取り入れる。 ・単元ごとに演習問題を実施し、理解を深める。			